



試験出題要綱

資格: *SuperStream-AP+ Professional*

◆参考文献(製品マニュアル)

- *SuperStream-AP+* システム操作ガイド
- *SuperStream-AP+* システム設定ガイド

◆推奨トレーニングコース

- *SuperStream-AP+* 実習コース
- *SuperStream-AP+* 導入コース

※トレーニングコースについては、*SuperStream Support Information(SSI)*を参照ください。

◆試験トピックス

(1) *SuperStream-AP+*適用範囲について

- ・ 債務管理の業務範囲
- ・ 支払管理の業務範囲

(2) パッケージ機能の具体的な使用方法と設定

【債務管理・支払管理共通項目】

- ・ 支払単位項目の確認(支払業務区分、支払方法、支払予定日等)
- ・ 仕入先と支払先の洗い出し
- ・ 会社単位項目の確認(勘定科目、補助科目、機能コード、取引先コード、部門コード等)

【債務管理項目】

- ・ 入力方針の決定
- ・ 外部データ取込方針
- ・ 締次業務の確認と方針決定
- ・ CORE への仕訳データ作成の決定

【支払管理項目】

- ・ 入力方針の決定
- ・ 外部データ取込方針
- ・ 支払準備業務の確認
- ・ 支払確定業務の確認
- ・ CORE への仕訳データ作成の決定

(3) パッケージマスタ登録について

- ・ 基本マスタ登録
- ・ オプションマスタ登録

(4) 残高移行について

- ・ 既存システムからの移行方法の検討
- ・ 本番データ移行計画とタイミング
- ・ 検証方法と検証範囲の決定

(5) 運用計画の決定

- ・ 日次、月次、年次処理の運用検討
- ・ 実務運用者用の内部教育指導

◆試験概要

- 設定時間 : 60 分
- 合格ライン : 75%
- 試験形式 : CBT (Computer Based Testing)
(コンピュータに用意されたテスト問題に、マウスやキーボードを使って解答する方式です。)
- 資料閲覧 : 試験会場への参考資料持ち込み、試験中の参考資料閲覧はできません。

◆出題方式

テスト問題は、全て選択式の問題です。記述式の問題はありません。

選択式の問題には、「単一選択方式」と「複数選択方式」があります。

- ◇単一選択方式 : 解答を、1つしか選ぶことができない問題です。
選択肢の中から、最も適切な解答を選択することになります。
- ◇複数選択方式 : 解答を、複数選ぶことができる問題です。
正解であると思われる解答全てに、チェックをすることになります。
ただし、複数選択方式であっても、正解が1つしか存在しない場合もあります。

◆問題サンプル

解答選択肢は、問題により複数表示されます。『ラジオボタン』での表示の場合は単一選択方式、『チェックボックス』の場合は 複数選択方式での出題となります。下記の問題例をご参照ください。

例1)

問題	<p>顧客では次のような支払が発生する。</p> <p>この時、支払方法コードはどのように設定する必要があるか。</p> <p><支払>現金、小口現金 の支払があり、決済科目がそれぞれ異なる。</p>
解答選択肢 (単一選択方式)	<p><input type="checkbox"/> 現金と、小口現金で、支払方法コードをわける必要がある。</p> <p><input type="checkbox"/> どちらも、支払方法内部コードが「現金」に該当するため、支払方法コードは同一のものを使用する必要がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 支払方法コードをわけても、同一のコードを使用しても、どちらでもよい。</p>

例2)

問題	<p>【請求書入力】のデータについて、起票後に金額誤りがあることに気づいた。 データの修正方法として可能であるものを選択しなさい。</p> <p><前提></p> <ul style="list-style-type: none">・データは、【支払伝票更新】処理が終了した直後の状態である。・当初入力した伝票の支払金額は、¥10,000。 正しい金額である¥12,000に変更したい。
解答選択肢 (複数選択方式)	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 請求書入力(モード=修正)で、正しい支払金額¥12,000に、修正する。<input type="checkbox"/> 請求書入力(モード=赤黒)で、当該伝票の赤伝と、正しい支払金額¥12,000の伝票を、起票する。<input type="checkbox"/> 請求書入力(モード=削除)で、元伝票¥10,000を取消。 加えて、請求書入力(モード=新規)で正しい支払金額¥12,000の伝票を起票し直す。

以上